

市政を問う！ 一般質問



青野 光 議員

本市の3水源統合施設等を問う

問

- ① 今回の統合施設全膜ろ過の経緯を問う。
- ② 膜ろ過1基当たりの洗浄費用と使用期限は。
- ③ 森水源地の濁度異常は。
- ④ 新設又は改良時の紫外線照射装置の使用は。

答

中村市長

- ① 17年度作成の上水道基本計画に基づき、八倉・宮下・高瀬の集約浄水の検討を行った。膜ろ過施設と紫外線照射装置を比較し、代替水源がない本

00万円、1日処理量は1万4500立方メートルである。

今後の施設更新や簡水統合の際には、水質や浄水方法等を考慮し、紫外線照射も含め検討したい。

ジェネリック医薬品促進通知サービス

問

- ① レセプトの電子ベース化の進捗状況はどうか。
- ② ジェネリック医薬品促進サービス事業の実施を。
- ③ 実施に当たっては、機会あるごとに広報等で周知徹底を。

答

市民福祉部長

- ① 医療機関から国保連合会等への費用請求は、オンライン化が進んでおり、23年4月から原則オンラインによる請求になる。
- ② 先進地である広島県呉市に視察に行った。呉市では、21年度で約8800万円の効果があつた

が、本市の現在のシステムでは、試算できない。③ 啓発活動は、必要に応じ実施する。

空き家、廃屋の対応と対策を問う。

問

- ① 倒壊のおそれのある家屋は何軒くらいあるか。
- ② 建築基準法第10条で、保安上早急な処理が望ましいが、本市の改善指導状況と成果はどうか。
- ③ 歴史的建造物、古民家等の家屋に対する見解は。

答

岡井副市長

- ① 判断基準、明確な規定がないので、把握していない。実施の予定もない。
- ② 危険家屋は県の建築主事が改善指導を行っている。問い合わせたところ、本年は5件の指導で、対策済み1件、改修の検討中が2件、残りは、随時指導するとのことである。



倒壊した家屋

答

春田教育長

- ③ 18年3月に県教育委員会から「報告書」が発行され、市内の20件が紹介されている。国の登録文化財申請には、この「報告書」で価値づけされているのが第1候補となるので、この20件は、全国に通用する建築物として後世に残しておきたいが、個人所有であるので、所有者との協議が大事である。寄付についても、その後の多大な維持管理費が想定されるので、慎重に検討する必要がある。